

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News

企画展

おひなさま

平成23年2月22日[火]ー4月10日[日]

開館時間/午前9時～午後5時30分(入館は閉館の30分前まで)

休館日/2月28日[月]、3月8日[火]、14日[月]、22日[火]

主催/愛媛県歴史文化博物館

後援/愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・

テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・FM愛媛

観覧料/大人(高校生以上)300円(240円) 小中学生・65歳以上150円(120円)

*()内は20名以上の団体料金 *他にお得な常設・企画展共通券もあります。

春の訪れとともに、三月三日のおひなさまを飾る上巳の節句がめぐってきます。上巳の節句は、けがれを祓い人形を流す風習と平安時代の貴族の女兒の人形遊びとが結びついて始まったと考えられています。最初は簡素な人形でしたが、江戸時代に年中行事としてひなまつりが定着すると、次第に凝ったつくりになり、付属の人形も増えて華やかなものになっていきました。

本展覧会では、収蔵品を中心に多彩なおひなさまを展示します。西条藩松平家に嫁いだ通子のおひなさまは、公家の礼式を忠実に再現してつくられた有職雛で、公家出身の通子にふさわしい気品が感じられます。次郎左衛門雛は、丸顔に引目鉤鼻の独特な表情のおひなさまで、武家や公家などの上流階級に人気がありました。町家を中心に流行した享保雛は能面のような面長の顔立ちで、その装束には上質な織物が使われています。明治になると、洋装になった明治天皇と皇后を模してつくられた変わり雛も登場しました。このように様式が異なるおひなさまが集まることで、江戸から昭和中期にかけての雛飾りの移り変わりが見えてきます。

このほか小さく愛らしい御所人形、加茂人形などのさまざまな人形や、台所道具、ままごと道具もあわせて展示します。春のおだやかな一時、博物館のおひなさまに会いにきませんか。



次郎左衛門雛/個人蔵



明治天皇・皇后変わり雛
個人蔵・当館保管



御所人形/当館蔵



台所道具/個人蔵

同時開催・テーマ展

宇和島藩の姫君と奥女中

会場:文書展示室 観覧料/常設展示観覧料が必要です。

(財)宇和島伊達文化保存会には、宇和島藩伊達家の豊富な種類の大名道具が伝えています。本テーマ展では、大名道具の華ともいえる姫君ゆかりの婚礼調度をはじめ、宇和島藩の奥向きで働いていた奥女中の資料なども展示します。



御殿玩具 犬/当館蔵

考古

おの え 斧柄

出土地 今治市阿方遺跡
年代 弥生時代中期
法量 長さ45.1cm、幅5.1cm、厚さ9.1cm
所蔵 愛媛県教育委員会蔵

普段、私たちが目にする木を加工する道具には、切断するための鋸、抉るための鑿、削るための鉋など、様々な種類のものがありますが、縄文時代から古墳時代を通じては、斧がこれらの役目を担う万能の工具でした。斧は本体である身（斧身）と、これを装着する柄（斧柄）とからなります。身は材質によって石斧や鉄斧などに大別され、主に縄文時代は石斧、弥生時代は石斧と鉄斧、古墳時代は鉄斧が使われていました。

本資料は掘りくぼめられた溝（サイズ：長さ12.4cm、幅2.8～3.5cm、深さ3.4cm）と、紐かけのための孔があることから、斧身を装着した柄であることが推測できます。

弥生時代の石斧類は、これまでの研究で、両刃で厚みのあるもの（太型蛤刃石斧）は木材の伐採用、小形のもの



↑斧身装着部拡大

（柱状片刃石斧、扁平片刃石斧等）は加工用とされていますが、本資料には、溝の形から柱状片刃石斧が取り付けられていたと考えられます。

遠い昔、今治市阿方の弥生人は、この斧で木を削り、住居をはじめ様々な木製品を作っていたことでしょう。

（専門学芸員 亀井英希）

歴史・文書

道後温泉絵図

道後温泉の歴史は古く、斉明七（六六二）年に斉明天皇一行が来湯されたことは有名です。しかし、道後温泉が近代的な観光地となったのは、明治二〇年代以降のことです。その中心は、道後湯ノ町の初代町長伊佐庭如矢でした。

明治二七（一八九四）年四月、道後温泉本館が、三階楼に改築され、さらに翌年八月には、一番町と道後三津口間に鉄道が開通しました。

そこで、近代的な観光地となった道後温泉を全国へPRするため、彩色豊かな本絵図が作成されたと考えられます。道後湯ノ町の富田弥太郎が、三石の図を画作兼発行し、大阪市の中井俊次郎が印刷しました。

春の霞を桜色で表現して、上段に道後温泉本館やその周辺の史跡を、高浜港や三津港から道後駅に続く鉄道の様子が下段に、鳥瞰図として描か



れています。

松山を訪れていた夏目漱石が、正岡子規とともに入浴したのは、本図が発行された約四ヶ月後の一〇月六日のことでした。

（専門学芸員 安永純子）

年代 明治28（1895）年
サイズ 縦38.3cm、横53.7cm
所蔵 当館蔵

企画展

「おひなさま」関連イベントのご案内

企画展「おひなさま」会期中の土・日・祝は楽しいイベントがいっぱい！
ひなまつりムード満開の歴博で気分はおひなさま♪



イベント

オリジナル髪飾りをつくろう!

くるみボタンでかわいい髪飾りをつくろう♪
ビーズやシールでデコレーションできるよ☆
日 時：企画展会期中の土曜日・日曜日・祝日
13:00～15:00
場 所：こども歴史館
材料費：150円～ ※友の会会員は1回無料



紙コップDEおひなさま&ぼくのわたしのおひなさま展

紙コップでおひなさまをつくって館内に飾ろう。
日 時：企画展会期中の土曜日・日曜日・祝日
9:00～17:00
場 所：こども歴史館／参加費：無料



おひなさまさくらもちをつくろう!

おひなさまの形をしたさくらもちをつくろう!
日 時：企画展会期中の土曜日・日曜日・祝日
13:00～15:00 (各日先着30名)
場 所：エントランスホール
材料費：300円 ※友の会会員は1回無料



おひなさまにへんしん☆

袷袴姿のおひなさまに変身しよう!
日 時：企画展会期中の日曜日・祝日
13:00～15:00 (受付12:30～)
および、2/26・2/27の
10:00～12:00 / 13:00～16:00 (受付9:30～)
対 象：幼児～小学生で身長100～140センチの方
場 所：エントランスホール／参加費：無料
※撮影自由、着付けにかかる準備物は不要です



2月26日(土)・27日(日) 2日間限定開催

十二単着付け体験

十二単でおひなさま気分♪
時 間：10:00～12:00/13:00～16:00
対 象：小中学生で身長140センチ以上の方
場 所：エントランスホール 参加費：無料
※事前申込制 応募者多数の場合は抽選となります。
ご了承ください。
※着付けに1人あたり30分かかります
※撮影自由、着付けにかかる準備物は不要です



【申込方法】

往復はがきに朱書きで「十二単着付け体験希望」と明記の上、希望日(2/26・2/27)希望時間(午前・午後)・住所・氏名・年齢・身長・電話番号をそえて2月10日(休)必着でお申し込み下さい。
宛先：〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2
愛媛県歴史文化博物館「十二単着付け体験」係

れきはく市／おひなさまマルシェ

女の子のすきなものをおつめてみました♪地元特産品の他、雑貨・ハンドメイド品やおひなさま関連グッズもあるよ☆
時 間：10:00～15:00
場 所：正面玄関・エントランスホール

☆各イベントの事前申込は受け付けておりません。(十二単着付け体験は除く)

れきはく市のあしあと

開館16周年記念イベントを終えて

11月14日(日)、開館16周年を迎えたれきはくでは、講演会のほか、太鼓演奏会やれきはく市など各種イベントを開催しました。講演会では、三重大学教授・藤田達生氏を講師にお迎えし、「藤堂高虎と加藤嘉明の確執ー伊予八藩成立以前の領主と城郭ー」をテーマにご講演いただきました。また、ビンゴゲーム大会「お城DEビンゴ」では、多くのお客さまにご参加いただき、会場は大いに盛り上がりました。当日は5,556の方が来館されました。ご来館いただき、ありがとうございました。



歴史文化講座

歴史・文書講座

講座番号⑧「吉田藩大工棟梁二宮家文書を読む」

日時：1月30日(日) 13:30~15:00

講師：安永 純子(当館学芸員)

講座番号⑨「高串本清良記より『石城落城の巻』を読む」

日時：3月13日(日) 13:30~15:00

講師：安永 純子(当館学芸員)

民俗講座

民俗講座③「チョイト伊予かすり」

日時：1月22日(土) 13:30~15:00

講師：今村 賢司(当館学芸員)

民俗講座④「広田村の文化財が語る山里の交流風景」

日時：2月12日(土) 13:30~15:00

講師：太田 由美子氏(ライター)

考古講座

講座番号③「これからの遺跡の保存と活用」

—笠置峠古墳・河後森城・宇和島城などを中心に—

日時：1月15日(土) 13:30~15:00

講師：下條 信行氏(愛媛大学名誉教授)

講座番号④「南予の中核 宇和盆地の弥生と古代」

日時：2月5日(土) 13:30~15:00

講師：高木 邦宏氏(西予市教育委員会)

【各講座の申込方法】

希望する講座番号又は講座名とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前、体験講座は2週間前までにはがきなどでお申し込みください。

※定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ：企画普及グループ・歴史文化講座係
TEL(0894)62-6222 / FAX(0894)62-6161

◆展示スケジュール 2011.2 - 2011.3 ◆

2011	常設展 えひめの歴史と文化	2	企画展「おひなさま」 2月22日(火)~4月10日(日) ▶「おひなさまイベント」2月26日(土)・27日(日)
3			
4			

※都合により、行事や展示、日程などについては、変更・中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご利用案内

- 開館時間 9:00~17:30 (入館は17:00まで)
- 休館日 月曜日 (下記カレンダーをご参照ください)
- 観覧料

	区分	一般	団体
	常設展	小・中学生	無料
テーマ展	大人(高校生以上)	500円	400円
	65歳以上	250円	200円

※団体は20名以上です。

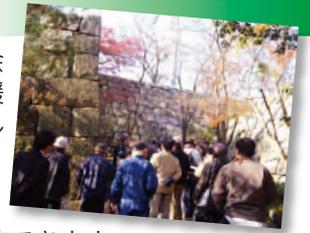
Museum Calendar 2011.1-3 ■休館日

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5	
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	27	28	29	30	31							

歴史文化博物館友の会

会 員 募 集

3月1日より平成23年度新規会員を募集します。友の会は、愛媛の歴史や民俗について、学び親しむ人たちの集まりです。



《会員特典》

- 常設展と企画展を無料で観覧できます。
- 「会報」や「歴博だより」などをご自宅にお届けします。
- 友の会主催行事に参加できます。
 - ①研修旅行(年1回)
 - ②現地学習会(年2回)
 - ③クラブ活動(民俗、土器ドキ、パソコン、裂織、古文書)
 - ④特別展解説会
- 「歴博だより」等の博物館情報をお送りします。
- 季節体験イベントの材料費が無料もしくは割引となります。
- 博物館の刊行物が割安で購入できます。

《入会方法》

1. 会費をご持参の上、歴史文化博物館に直接お申し込みください。
2. 郵便振替払込取扱票に、名前・住所・電話番号・会員の種類を記入の上、郵便局で会費をお振り込みください。

口座番号 01610-0-45873

愛媛県歴史文化博物館友の会

(ご入金を確認後、会員証をお送りいたします。)

年会費 (4月~翌3月)	小中学生会員	500円
	高校生会員	1,000円
	大人会員	3,000円
	家族会員	4,000円
	賛助会員	10,000円

《お問い合わせ》

友の会事務局：電話 0894-62-6222

子ども歴史館からのお知らせ

●シールラリーに参加しよう!

子ども歴史館では、平成22年12月よりシールラリーを始めました。子ども歴史館に遊びにくるとシール1枚、子ども歴史館で行っているワークショップに参加すると2枚のはに坊シールを差し上げます。シールを10枚集めると、素敵なはに坊グッズをプレゼント!!シール台紙の有効期限は1年間。カードは本人のみ有効となります。ぜひご参加ください。

●子ども歴史館スタッフブログ スタート!

はに坊からのメッセージやイベント情報などもどんどんアップしていきますので、のぞいてみてくださいね。

URL : <http://www.i-rekihaku.jp/staffblo/>



愛媛県歴史文化博物館

MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営：指定管理者 イヨテツ ケーターサービス株式会社

〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 電話：0894-62-6222

【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日 平成23年1月15日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館